

健全な森林は、地域や人々の安全や環境を守る大きな役割を担っています。

「林業」は、森林を育て、木材を生産する仕事です。

県内では、戦後植林されたスギやヒノキの多くが木材として十分利用できる大きさにまで育っており、現場で伐採を行ったり、伐採後に新たに樹木を植栽して育てていく作業を行う担い手や、森林所有者に施業提案などを行う森林施業プランナーを必要としています。

林業の現場は傾斜地で大きな木を相手とする大変な作業も多いですが、現在、高性能林業機械の導入を進めて安全性の向上に努めているほか、各事業体においても、労働災害の防止を最優先に業務に取り組んでいます。また、刈払機やチェーンソーの取扱いや操作についても各種講習や研修での技術習得が可能となっており、県内の森林組合や林業事業体へ就業後にそのような研修を受講することも可能です。国や県は林業事業体で作業に従事されている方を対象とした各種研修の実施や支援を行っています。

また、森林所有者の方々に対して施業の提案を行うとともに、現場での施業を調整・管理するプランナーは、地域の森林管理にも貢献できるやりがいのある仕事です。

現在、県内では8つの森林組合と33の認定事業体（※令和3年1月現在）で働く方々が「林業」の中心的な担い手やプランナーとして活躍していますが、健全な森林を次世代へしっかりと引き継ぐにはまだまだ人員が不足しています。

「ふるさとの自然を守りたい」と熱意をお持ちの方、「四季を感じながら身体を動かして仕事をしたい」というアクティブな方、ぜひ「林業」で働いてみませんか？

林業への就業についての情報は、長崎県林業労働力確保センターで得ることができ、「林業の仕事に興味はあるけれど、仕事の中身が分からない」といった方向けの林業現場の見学、体験等もご相談に応じることが可能です。また、森林の仕事を紹介するガイダンスも例年9月頃実施されています。

林業の仕事に興味がある方がいらっしゃいましたら、下記までお問い合わせください。



導入が進む高性能林業機械（プロセッサ）



木材を運搬するフォワーダ

●長崎県林業労働力確保支援センター（一般社団法人 長崎県林業協会）

☎：0957-25-0184

URL：http://nagasaki-moriren.org/nagarinmori/

